（別添資料１）

事業所名　インクルー菅谷教室

支援プログラム_児童発達支援

作成日　2026 年　9 月　15 日

法人（事業所）理念		インクルーは、『個性の輝き』を活かした支援と、『個性の輝き』を活かせる社会づくりを目指す、あなたのみらいへの伴走者です。		
支援方針		お子さま一人ひとりの育ちに寄り添い、保護者さまとも丁寧に連携しながら、ご家庭とともにより良い支援を目指してまいります。 地域とのつながりも大切にし、安心できる療育の場を提供いたします。		
営業時間		9　時　30　分から　17　時　30　分まで	送迎実施の有無	（あり）　なし
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	利用者の健康状態を定期的に把握し、毎日の体温測定や気分の確認を行います。また、安定した生活リズムを築くため、定期的かつ定時の通所を促し、視覚的な表示を用いた部屋のレイアウトや掲示によって環境の構造化を図ります。さらに、SST（ソーシャルスキルトレーニング）やABA（応用行動分析）を活用し、身体的、精神的、社会的スキルを高める支援を提供します.。		
	運動・感覚	利用者の運動能力や感覚の向上を目指し、ストレッチやラジオ体操、軽い運動を通じて身体活動を促進します。バランスボールを用いた姿勢保持の訓練や、音楽に合わせた身体活動による感覚刺激を提供します。また、感覚過敏のある利用者にはイヤーマフなどの環境調整を行い、快適に活動できる環境を整備します.。		
	認知・行動	天気や気温、日付の確認を通じて感覚や数の認知を形成します。1日の活動を示すタイムテーブルの確認により、時間の概念を育みます。粘土やスライムを用いた感覚の認知形成、ブロック遊びによる空間把握の認知形成を支援します。また、小集団でのゲームを通じて適切な行動を形成し、感覚や認知の偏りに対してはリフレーミングを行います。季節の変化への興味を育む外出や行動支援も実施します.。		
	言語コミュニケーション	はじまりの会で利用者が自分の気分や気持ちを表現する場を提供し、終わりの会では活動を振り返ることで言語の表出・受容スキルを高めます。また、個別や小集団での支援を通じて、障害特性に応じた読み書きの練習や、ルールを絵カードなどで視覚化する工夫を取り入れます.。		
	人間関係社会性	利用者が他者と良好な関係を築き、社会性を向上させるための支援を行います。具体的には、アタッチメント形成を目指し、面談を通じて利用者の自尊心を高めるとともに、感情の安定を支援します。また、見立て遊びやごっこ遊び、一人遊びから協同遊びまで段階的に取り組むことで、仲間づくりや集団への参加を促します。さらに、地域との交流イベントを通じて、集団活動やルール理解のスキル向上を図ります。		
家族支援		利用者が他者との良好な関係を築き、社会性を高める支援を行います。アタッチメント形成のため、面談を通じて利用者の自尊心を高めるサポートを提供します。見立て遊びやごっこ遊びを組み合わせ、一人遊びから協同遊びまで段階的に支援します。また、地域との交流イベントを通じて、集団活動やルール理解の機会を提供します.。	移行支援	利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、保育所・放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします。
地域支援・地域連携		利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、保育所・放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします.。	職員の質の向上	施設全体のサービスの質を高めるため、職員のスキルアップや専門性の向上を目的とした研修や外部研修の参加を推奨します。また、職員間の情報共有や業務改善に関する話し合いを定期的に行い、効果的な支援を提供できる体制を整備します。
主な行事等		季節や行事に合わせた活動を企画・実施します。節分やひな祭り、クリスマス会、夏の水遊びなどを通じて、利用者の楽しい思い出作りや社会性の向上を図ります。		

（別添資料１）

事業所名　インクルー菅谷教室

支援プログラム_放課後等デイサービス

作成日　2026 年　9 月　15 日

法人（事業所）理念		インクルーは、『個性の輝き』を活かした支援と、『個性の輝き』を活かせる社会づくりを目指す、あなたのみらいへの伴走者です。		
支援方針		お子さまと保護者さまに寄り添いながら、地域とのつながりも大切にし、より良い支援を目指してまいります。 一人ひとりの発達に応じた療育や運動を通して、集団の中での関わり方を学び、自信を育めるような支援を行っています。		
営業時間		9　時　30　分から　17　時　30　分まで	送迎実施の有無	（あり）　なし
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	利用者の健康状態を定期的に把握し、毎日の体温測定や気分の確認を行います。また、安定した生活リズムを築くため、定期的かつ定時の通所を促し、視覚的な表示を用いた部屋のレイアウトや掲示によって環境の構造化を図ります。さらに、SST（ソーシャルスキルトレーニング）やABA（応用行動分析）を活用し、身体的、精神的、社会的スキルを高める支援を提供します.		
	運動・感覚	利用者の運動能力や感覚の向上を目指し、ストレッチやラジオ体操、軽い運動を通じて身体活動を促進します。バランスボールを用いた姿勢保持の訓練や、音楽に合わせた身体活動による感覚刺激を提供します。また、感覚過敏のある利用者にはイヤーマフなどの環境調整を行い、快適に活動できる環境を整備します.		
	認知・行動	天気や気温、日付の確認を通じて感覚や数の認知を形成します。1日の活動を示すタイムテーブルの確認により、時間の概念を育みます。粘土やスライムを用いた感覚の認知形成、ブロック遊びによる空間把握の認知形成を支援します。また、小集団でのゲームを通じて適切な行動を形成し、感覚や認知の偏りに対してはリフレーミングを行います。季節の変化への興味を育む外出や行動支援も実施します.		
	言語コミュニケーション	はじまりの会で利用者が自分の気分や気持ちを表現する場を提供し、終わりの会では活動を振り返ることで言語の表出・受容スキルを高めます。また、個別や小集団での支援を通じて、障害特性に応じた読み書きの練習や、ルールを絵カードなどで視覚化する工夫を取り入れます.		
	人間関係社会性	利用者が他者と良好な関係を築き、社会性を向上させるための支援を行います。具体的には、アタッチメント形成を目指し、面談を通じて利用者の自尊心を高めるとともに、感情の安定を支援します。また、見立て遊びやごっこ遊び、一人遊びから協同遊びまで段階的に取り組むことで、仲間づくりや集団への参加を促します。さらに、地域との交流イベントを通じて、集団活動やルール理解のスキル向上を図ります。		
家族支援		利用者が他者との良好な関係を築き、社会性を高める支援を行います。アタッチメント形成のため、面談を通じて利用者の自尊心を高めるサポートを提供します。見立て遊びやごっこ遊びを組み合わせ、一人遊びから協同遊びまで段階的に支援します。また、地域との交流イベントを通じて、集団活動やルール理解の機会を提供します.	移行支援	利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします。
地域支援・地域連携		利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします.	職員の質の向上	施設全体のサービスの質を高めるため、職員のスキルアップや専門性の向上を目的とした研修や外部研修の参加を推奨します。また、職員間の情報共有や業務改善に関する話し合いを定期的に行い、効果的な支援を提供できる体制を整備します。
主な行事等		季節や行事に合わせた活動を企画・実施します。節分やひな祭り、クリスマス会、夏の水遊びなどを通じて、利用者の楽しい思い出作りや社会性の向上を図ります。		